

ばい煙発生施設の構造・使用及び処理の方法

工場又は事業場における施設番号					
名 称 及 び 型 式					
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日		
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日		
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日		
伝 熱 面 積 (m ²)					
バーナーの燃料の燃焼能力 (重油換算 l/h)					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数	時～ 時 日/月	時～ 時 日/月		
	季 節 変 動				
使用燃料	種 類				
	燃料中の成分割合 (%)				
	発 熱 量				
	通常の使用料 (l/h)				
	混 燃 割 合				
排 出 ガ ス 量 (N m ³ / h)		最大	通常	最大	通常
排 出 ガ ス 温 度 (c)		処理前			
		処理後			
いおう酸化物 (N m ³ / h)	最 大	処理前			
		処理後			
	通 常	処理前			
		処理後			
比 重 空 気 比					
排 出 口 の 実 高 さ H _o (m)					
補正された排出口の高さ H _e (m)					
排 出 速 度 (m / s)					

- 1 設置届出の場合には、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には、設置年月日の欄に、変更届出の場合には、設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 変更届出の場合には、変更する部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 補正された排出口の高さ H_e は、大気汚染防止法施行規則第 3 条第 2 項の算式によって算定すること。